

指導(活動)分野	端唄・俗曲 三味線	指導	披露	講義		
ふりがな	よしき りじょう	登録番号				
氏名またはグループ名	嬉気 利誠	A -				
指導(活動)内容	・江戸時代の歌謡曲「端唄」を中心の三味線に触れてみませんか? ・ワークショップが主ですが、簡単な披露や指導もいたします					
対象者の程度	<input checked="" type="checkbox"/> 気軽に 楽しむ <input checked="" type="checkbox"/> 初心者 向け <input type="checkbox"/> 中級者 向け <input type="checkbox"/> 上級者 向け <input type="checkbox"/> レベル 問わず					
対象者の年代	乳幼児 (親子)	小学生	中高生	大人	高齢者	どなたでも
資格・指導の経験・活動歴	・2016年嬉気利帆に師事。2021年名取 ・年2~3回程度舞台での演奏。南区、港南区、磯子区など ・上大岡のカルチャースクールの講師(第1、3 土曜日)					
経 費	・指導(活動)料 5,000 円			・材料費 実費	・交通費 実費	

【プログラムの一例】

粹な端唄を気軽に楽しみましょう

定員:20人 所要時間:30~60分

- ① 三味線に触れてみましょう
- ② 三味線の音色を聴いてみましょう
- ③ 歴史や三味線の仕組みなどお話しします
- ④ 端唄・俗曲を一緒に歌ってみましょう
- ⑤ 少し弾いてみましょう(人数が少ないとき限定)

・普段あまり見ることがない三味線に触れ、洋楽器との音の違いなど聞いてみる機会になります

・「梅は咲いたか」「奴さん」「芝で生まれて」など、1度は聞いたことがある日本の歌を楽しんでみませんか



【街の先生からひとこと】

三味線音楽にはたくさんの種類があります。端唄は「短い唄」という意味で、江戸から明治にかけての歌謡曲です。伝統芸能というよりは、庶民文化。江戸時代の日常、どこにでもあった音色に、少しでも興味をもっていただけたら嬉しいです。